

2 協議事項（1） 指定候補者の選定方法について

防府市水産総合交流施設(潮彩市場防府)の設置目的は、「水産業の振興」と「都市と漁村との交流の促進」である。

この施設の設置目的を達成するには、地域水産物を供給する漁業者の代表であり、漁業者の組織として漁村の代表となり得る山口県漁協との連携が不可欠である。

山口県漁協は、県内各地域に水産市場を開設し、水産物の販売事業を通して、漁業者の経営の安定化に努めるほか、行政と連携した水産振興にも積極的に取り組んでおり、潮彩市場防府における令和3年度から令和7年度までの指定管理についても順調に運営しているところである。

このため、施設の設置目的の達成や効果的な管理・運営を行うことができる事業者は、地域の漁業者で組織される団体であり、市内唯一の水産市場の運営者である山口県漁業協同組合が適当であることから、当施設の指定管理者の選考方法を非公募としたい。

【参考】

防府市水産総合交流施設設置及び管理条例（平成25年3月29日条例第14号）

（目的及び設置）

第一条 水産業の振興及び都市と漁村との交流の促進を図り、もって地域の活性化に資するため、水産総合交流施設を設置する。